## ☆ 「トワイライトスクール」と「トワイライトルーム」の制度比較表 ☆ 太字はスクールとルームの違いを表しています。

	▲子はヘソールとルームの違いを表しています。	
区分	トワイライトスクール	トワイライトル―ム (平成 25 年度に創設)
事業内容	子どもたちが学年の異なる友だちと自由に遊んだり、学んだり、体験活動に参加したり、地域の人々と交流することを通して、子どもたちの自主性、社会性、創造性などを育む教育事業として実施原則として、実施校の学区に在住する小学校1~6年生	「トワイライトスクール」と「留守家庭児童等に配慮した就労支援等としての役割を担う事業」とを一体的に実施 延長時間帯にはおやつを食べながらふれあいの時間を過ごすほか、子ども指導員等が基本的生活習慣の身に付く活動を行う。  基本原則として、実施校の学区に在住する時間帯 小学校 1~6 年生
対象児童		延 長 原則として、昼間保護者が家庭にいな時間帯 いことなどにより子育てへの援助を希望する家庭の小学校 1~6 年生
開設日	月~土曜日	(休日、年末年始等を除く)
開設時間	8時	(無料) (無料) (無料) (無料) (無料) (無料) (無料) (無料)
	<ul><li>※ 授業のある日は放課後から</li><li>※ 土曜日は9時~18時(延長時間帯は17時~18時)</li></ul>	
利用料等	無料  ・保険関係費は必要 ・体験活動の材料費など 実費相当額をいただく 場合あり	8 時~17 時:無料 8 時~18 時の登録:月額 1,500 円(おやつ代含む) 8 時~19 時の登録:月額 6,500 円(おやつ代含む) ※17 時以降を 1 日単位で利用できる制度(1 日 1,000 円程度)を予定しています。
登録		月単位で登録。利用月の前月に登録することを原 則とするが、月途中の登録も可。
運 営 スタッフ	運営指導者 事業全般を管理する (専門員) 地域協力員 子どもの活動の見守 (AP) りを行う	運営指導者 (専門員)事業全般を管理する (専門員)子ども指導員 ト等を行う子どもの遊びや生活面でのサポート等を行う地域協力員 (AP)子どもの活動の見守りを行う